

# 2021年12月期 第3四半期決算の概要

2021年11月2日



認可保育園 6施設（合計定員：420名）（東京都：2施設、千葉県：3施設、大阪府：1施設）

	施設名称	住所	入所定員数（名）	開設日
1	あい・あい保育園 東葛西園	東京都江戸川区	70	2021年4月1日
2	あい・あい保育園 第二新柏園	千葉県柏市	60	2021年4月1日
3	あい・あい保育園 豊四季園	千葉県柏市	90	2021年4月1日
4	あい・あい保育園 第二流山おおたかの森園	千葉県流山市	60	2021年4月1日
5	あい・あい保育園 大淀中園	大阪府大阪市	80	2021年4月1日
6	あい・あい保育園 大森園	東京都大田区	60	2021年5月1日

多機能型事業所 1施設（定員：10名）

	施設名称	住所	入所定員数（名）	開設日
1	あい・あいプラス 新柏	千葉県柏市	10	2021年4月1日

**直営施設7か所を新たに開設**

## 2 2021年12月～2022年4月の新規開設予定 (2021年11月1日時点) 3

### 認可保育園 5施設 (合計定員：340名) (東京都：3施設、千葉県：2施設)

	施設名称 (仮称)	住所	入所定員数 (名)	開設日 (予定)
1	あい・あい保育園 第二東池袋園	東京都豊島区	50	2022年4月1日
2	あい・あい保育園 大泉学園	東京都練馬区	80	2022年4月1日
3	あい・あい保育園 大崎園	東京都品川区	60	2022年4月1日
4	あい・あい保育園 高柳園	千葉県柏市	90	2022年4月1日
5	あい・あい保育園 南流山園	千葉県流山市	60	2022年4月1日

### 多機能型事業所 5施設 (定員：50名)

	施設名称 (仮称)	住所	入所定員数 (名)	開設日 (予定)
1	AIAI PLUS 麴町	東京都千代田区	10	2021年12月1日
2	AIAI PLUS 千葉ニュータウン中央	千葉県印西市	10	2021年12月1日
3	AIAI PLUS 八千代中央	千葉県八千代市	10	2021年12月1日
4	AIAI PLUS 土気	千葉県千葉市	10	2021年12月1日
5	AIAI PLUS 南流山	千葉県流山市	10	2022年4月1日

### 3 2021年第3四半期決算の状況

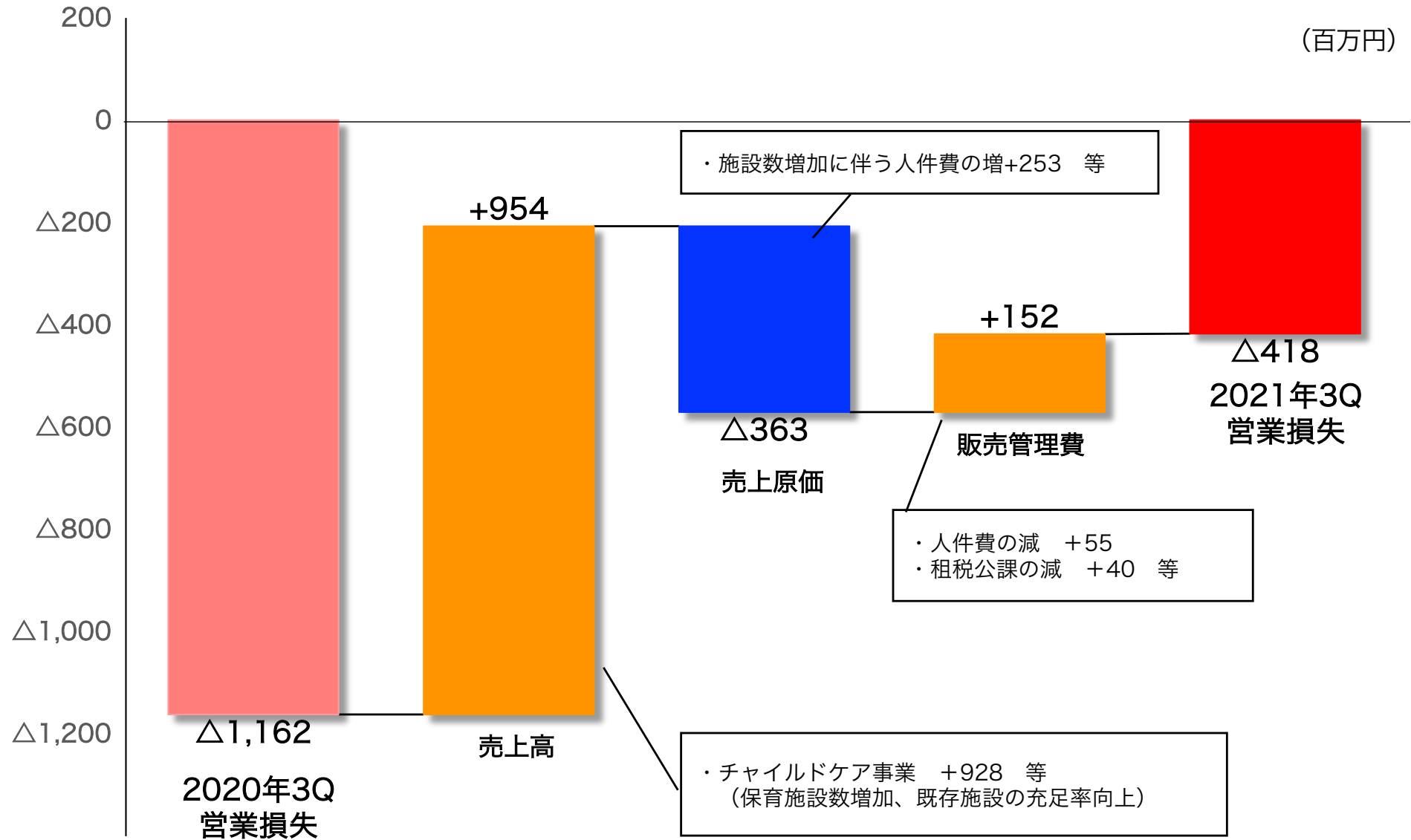
・売上高は、4月の0歳児入園児数が一時的に想定を下回ったものの、施設数の増加や既存施設の充足率向上により利用者は順調に増加したことから、**前年同期比対比増収**。  
 ・職員配置の適正化などで**営業損失が大幅に改善**。一方で、新規開園数の減少により開設補助金が大きく減少したため、経常利益は減益。

(百万円)

	2020年12月期 第3四半期	2021年12月期 第3四半期	
	実績	実績	前期比
売上高	6,030	6,984	+15.8%
売上原価	5,900	6,264	+6.1%
売上総利益	129	720	+456.1%
販売管理費	1,291	1,139	△11.7%
営業損益	△1,162	△418	—
営業外収益	1,559	592	△62.0%
営業外費用	229	114	△50.2%
経常利益	167	59	△64.6%
当期純利益	87	5	△93.9%

※ 単位未満切捨。小数点第2位四捨五入。

※ 2021年度より施設開園にかかる諸費用の表示方法を変更。従来、施設開園前にかかる諸費用は売上原価に計上していたものの、費用負担の実態を明確にし、損益区分の適正化を図るため、「開園準備費」として営業外費用への計上に変更。これに伴い2020年度の数値も当該表示方法の変更を反映。

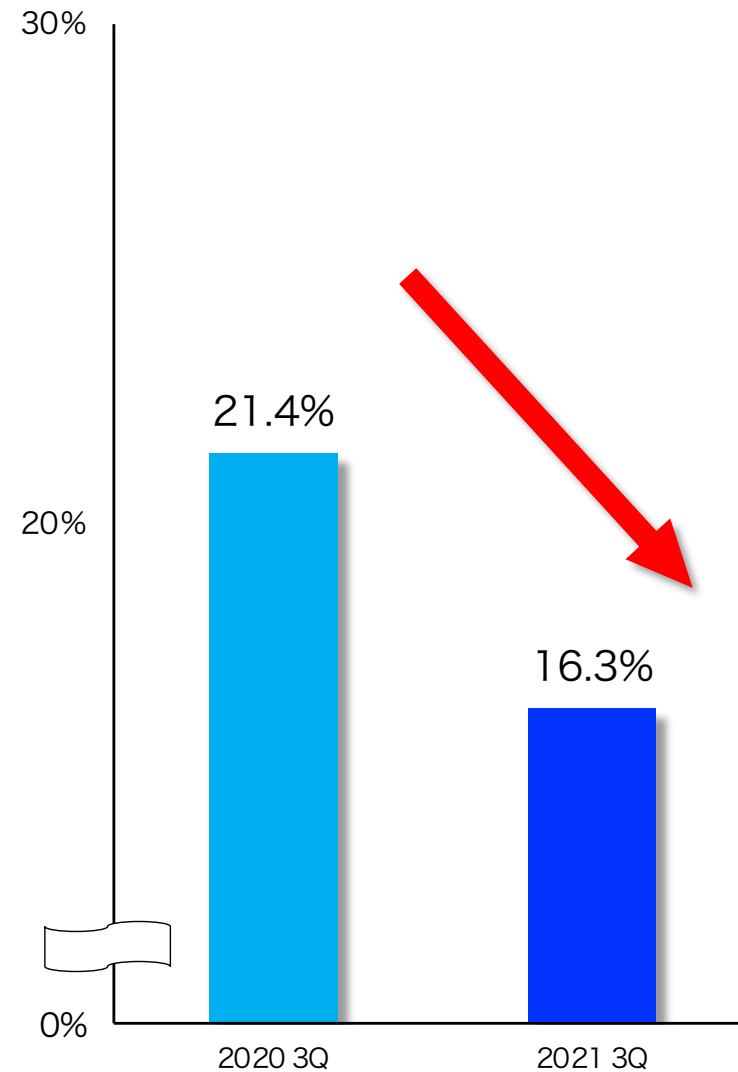
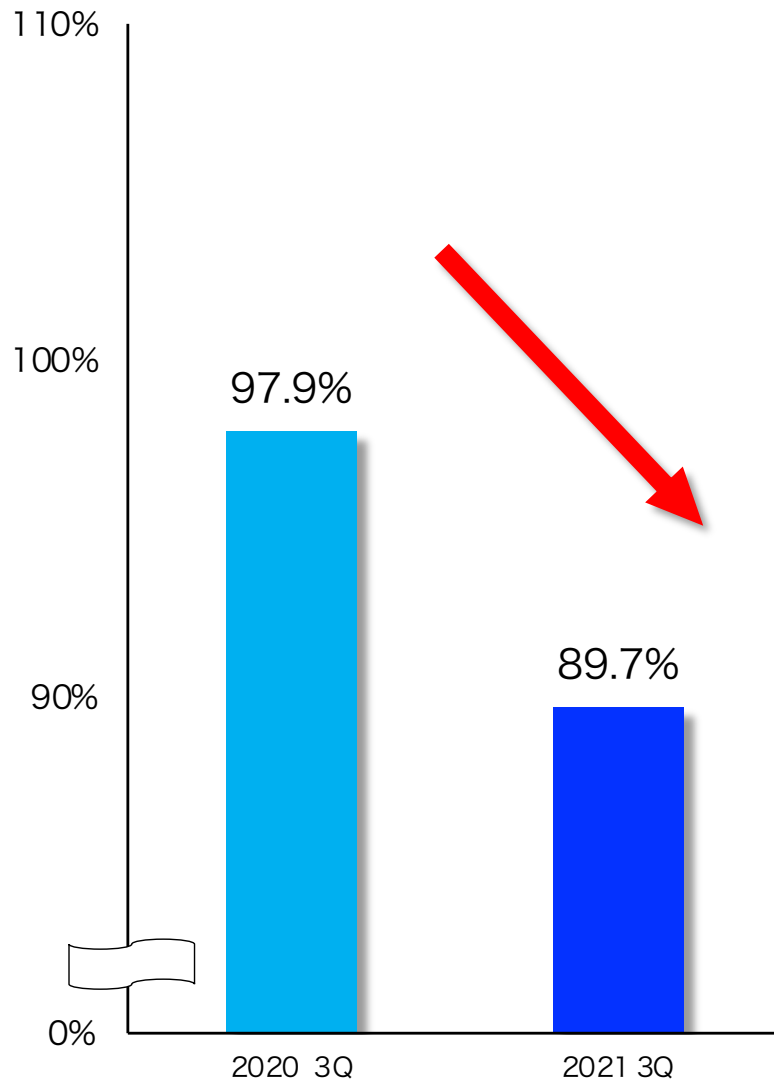


※ 単位未満切捨。

売上高原価率（四半期連結累計期間）

売上高販管費率（四半期連結累計期間）

営業原価・販管費ともに前年同期から大きく改善



※ 小数点第2位四捨五入。

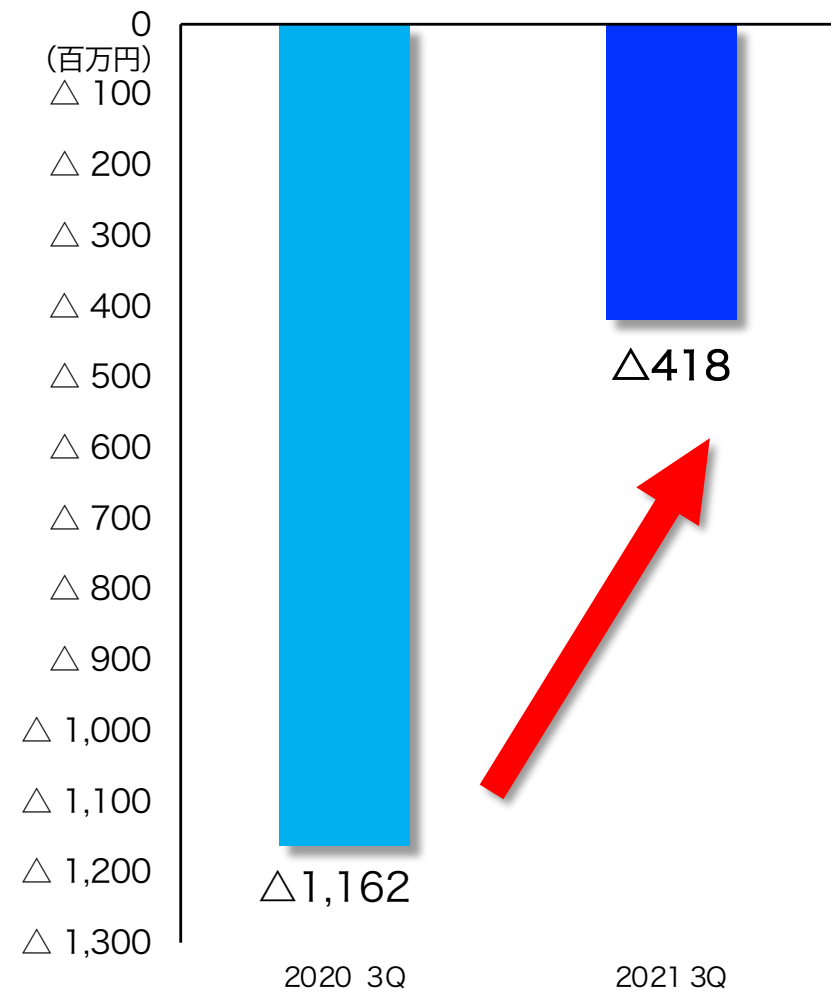
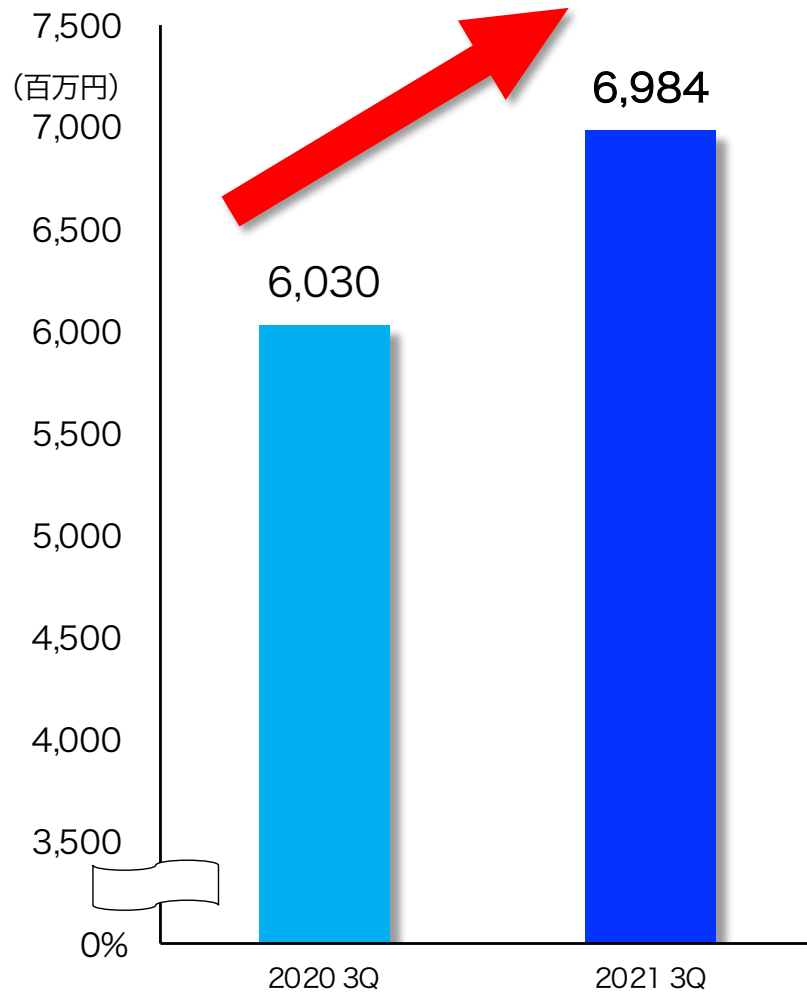
# 6 売上高・営業損益の推移

売上高 (四半期連結累計期間)

営業損益 (四半期連結累計期間)

売上高は前年同期から増加

営業損失は前年同期から改善



※ 単位未満切捨。

# 7 決算期の変更に伴う通期業績予想の修正

- ①売上高：0歳児入園者が一時的に想定を下回り減収となったものの、施設数の増加及びその後の既存施設の充足率向上等、直近の状況も踏まえ、さらに決算期3カ月延長の業績予想を加味し、11,800百万円の見込み。
- ②営業利益：売上の減収があるものの、主力の保育事業で直近の営業黒字化を達成していることから赤字幅が縮小。他方、今後はテック事業にて営業体制の構築と機能拡張によるシステム開発（CCSIII）費用の増加を見込む。
- ③経常損益：開設補助金を見込む。

※ 2021年度より施設開園にかかる諸費用の表示方法を変更。従来、施設開園前にかかる諸費用は売上原価に計上していたものの、費用負担の実態を明確にし、損益区分の適正化を図るため、「開園準備費」として営業外費用への計上に変更。これに伴い2020年度の数値も当該表示方法の変更を反映。

	売上高	営業損益	経常損益	当期純利益	1株あたり 連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（12ヶ月）（A）	9,733	△226	185	111	41.86
今回修正予想（15ヶ月）（B）	11,800	△400	200	120	44.38
2021年第3四半期実績(累計)	6,984	△418	59	5	1.98
2021年10月～2022年3月予想	4,815	18	140	114	—
増減額（B-A）	2,067	△174	15	9	—
増減率（%）	21.2	—	8.1	8.1	—
（参考）前期連結実績 （2020年12月期）	8,318	△1,266	276	150	57.51

※ 計数は単位未満切捨・小数点第2位四捨五入のため、合計は一致しない場合がある。



- 本資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が予測したものです。実際の業績は、様々なリスク要因や不確実な要素により、業績見通しと大きく異なる可能性があります。
- 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- 本資料中の情報によって生じた影響や損害については、当社は一切責任を負いません。
- 当社の許可なく本資料の複写複製、または転送等を行うことを禁止します。